



第2660地区
Rotary
吹田西ロータリークラブ



2014-2015 週報

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 東急プラザ江坂1階
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>
例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109
例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：田中慶一 幹事：本田智教 会報委員長：郷上 勲

4

4つのテスト ● 真実かどうか ● みんなに公平か ● 好意と友情を深めるか ● みんなのためになるかどうか

第1574回例会 平成27年5月18日

卓話 「食事とワインの合わせ方」

尼崎ロータリークラブ会員
株式会社西壺金属
代表取締役社長
西良 耕一 様
清水委員長ゲスト

今週の歌「四つのテスト」

先週内容

会長挨拶

田中(慶)会長



大型連休が終わりましたが、皆様はどのように過ごされましたか？私は家族とともに伊豆の伊東温泉にてわずかな休息をとらせてもらいました。東の間の旅行ですが、天気も良く非常に楽しい時間を過ごす事が出来ました。5月5日は朝9時より愛のパレード2660地区全82クラブが参加し、小学生鼓笛隊を先頭にロータリーのクラブ旗を掲げ大阪市役所前スタートし、中央公会堂まで約900メートルを行進致しました。

次週 第1575回 例会予告 平成27年5月25日

卓話 「大阪都構想について」 株式会社共同通信社
大阪営業本部 営業部
清水委員長ゲスト

Weekly No. 1574は郷上委員長が担当しました。
Weekly No. 1575は家村副委員長が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

ロータリーフェスティバルへのご参加

ご参加の方法はチャリティーウェアの購入とチャリティーコンサートのご参加です。皆様の善意のご寄付は危険ドラッグ撲滅等、子供たちの未来を守るため有効に活用されます。たとえ当日ご来場頂けなくても、チャリティーウェアをお買い上げ頂くことで、皆様の善意は大きな力となり、より良い社会を作るために活用され、間接的にRFに参加されたこととなります。

RFご参加の証として、2660地区ロータリアンの証として、是非、チャリティーウェアのご購入をお願い致します。

幹事報告

本田幹事

- 第11回理事会報告
 - ①7月度プログラムについて承認する。
5月、6月のプログラムの変更を承認する。
 - ②5日RF当日は、午前8時00分に事務局前へ集合する。
 - ③35周年記念例会について
 - *1時間30分の記念例会とする。
 - *35周年記念例会としてご家族と記念写真を撮る。
 - *当日のスケジュールは親睦活動委員会に一任する。
 - *アトラクションは高木理事に一任する。
 - ④新現合同理事会の開催は5月25日(月)とする。
 - ⑤その他
春の移動家族例会の決算報告を承認する。

- 2014-15年度・活動報告書の件で、各委員長に簡ガバナー補佐よりのアンケートをお願いしておりますが、メ切日がせまっておりますので未提出の方はよろしくお願い致します。

吹田 R C 五十嵐 庸公 様

出席報告 阪本委員長

- 会員数 47名 ● 来客 1名
- 出席会員数 32名 ● 本日の出席率 80.00%
- 4月6日の出席率(メーキャップを含む) 100%
- 4月13日の出席率(メーキャップを含む) 100%

誕生御祝 - 5月



社会奉仕委員会 澁谷委員長

- ① 5月1日(金)にクリーンデーが行われ、当クラブ会員からも11名の参加がありました。参加者は、堀会員、本田幹事、阿部会員、井伊会員、橋本(徹)会員、木下会員、山岡会員、瀧川会員、大藤会員、紙谷会員、私、澁谷です。
- ② 5月5日(火)ロータリーフェスティバルが盛大に行われました。ちょっと風が強かったですが、天気にも恵まれ、当クラブからも家族参加も含め、パレードに13名、他のプログラムにも3名の参加がありました。今年が最初で最後のフェスティバルだと思いますが、大変お疲れさまでした。
- ③ 今日から春の交通安全週間が始まりました。5月20日(水)の最終日に、迷惑駐車のパトロールが実施されます。9:30、江坂公園噴水前に集合です。

親睦活動委員会 阿部委員長

吹田西ロータリークラブ35周年記念例会のご案内

日時 平成27年6月1日(月) 受付PM5:30
例会PM6:00~

場所 新大阪江坂東急REIホテル
会費 会員5,000円 ご家族 ご招待
内容

吹田西ロータリークラブ35周年記念例会を、東急REIホテルにて行います。東急ホテルのディナーを食べながら、プロのジャズピアニスト(2人)による音楽を観賞したいと思います。会員の皆様の多数の参加をお待ちしております。

第2回クラブ職業奉仕新旧委員長会議について

5月9日に第2660地区の職業奉仕委員長会議があり本年度の西村と次年度の橋本(徹)が出席しました。基調講演として「ロータリーの原点は親睦と奉仕」、「ロータリアンの意識調査から得た職業奉仕の心」、そしてバズセッションとしてグループ討議を実施しました。当クラブとしては例年実施の出前授業、職場体験学習に加えて今年度は海外出前授業を行ったことを報告しました。本日皆さんにご案内しておりますが、来年度の出前授業、職場体験学習へのご協力をよろしくお願いします。

次年度クラブ協議会 荻田次年度幹事

5月18日午後7時よりクラブ協議会を行います。ご関係者の方は、万障繰り合わせの上、ご参加下さい。場所は当ホテルローズルームです。

ゴルフ同好会 橋本(芳)会員

6月3日(水)に予定していましたが、吹田江坂RCとのクラブ対抗ゴルフですが、対抗戦ではなく、あくまで親睦ゴルフとなりましたので気楽に参加してください。

ニコニコ箱 山岡副SAA

- ◆ 木田会員
卓話させていただきます。用意不足ですみません。
- ◆ 長屋会員
本日、卓話皆様よろしくお願いします。
- ◆ 辻会員
今日の日に感謝。翌日の母の日に感謝。感謝、感謝の毎日です。
- ◆ 榎原会員
かなしいかな連休カゼで寝込んでいました。
- ◆ 西村会員
5月の新緑の季節を迎えて。

本日のニコニコ箱	15,000円
累計のニコニコ箱	1,087,000円

「地区委員の活動について
～国際奉仕委員会～」

木田委員



私が所属しているのは地区国際奉仕委員会です。私は今年度で3年目の出向になります。地区国際奉仕委員会での事業を発表させていただきます。

2014年の3月29日にハイアットリージェンシー大阪にて行われた昨年度実施のPETS・地区チーム研修セミナーに参加しました。このセミナーで翌年度の主要なテーマが決まります。2部構成になっていて、1部では、前年度の福家ガバナーの挨拶。今年度の泉ガバナーの方針からはじまり・ロータリー財団委員会報告・米山奨学委員会報告・危機管理委員会報告・次年度予算で行事予定を1時間半にわたり説明がありました。

2部では委員会ごとの研修セミナーを約2時間行いました。ここで国際奉仕委員長の安井様から2014～2015年度地区国際奉仕委員会の活動事業を発表されました。

1. 新地区補助金 DDF GG の内容や申請方法、審査方法の習得
2. DDF (GG) 申請の審査および地区財団補助金委員会への提言
3. GGや地区補助金を利用して国際奉仕活動へのサポート
4. 国際奉仕プロジェクト案件の各クラブへの紹介と参加への勧誘
5. ニュースレターの発行
6. 海外クラブとの交流や友好クラブ・姉妹クラブ締結へのサポート
7. 各クラブの国際奉仕に関する活動状況の把握、アンケート調査
8. 国際奉仕活動に消極的なクラブへの助言・指導

この8つの柱で今年の一年間の流れとなりました。この活動事業に基づき今年度国際奉仕委員会を行ってまいりました。この中から主要なセミナーや事業を発表します。

4月19日大阪国際競技会での2014-15年度のための地区研修・協議会に参加しました。

第1部では本会議、第2部として部門別協議会を行いました。

クラブ国際委員長会議は、年度に入ってから行われる会議です。クラブ国際委員長会議は年2回行われます。

第1回クラブ国際奉仕委員長会議

8月23日 葉業年金会館

内容としましては、タイ国王 大阪領事館 副総領事 ウライワン・クーハブレマさんが「タイの国内情勢と奉仕活動の重要性について」講演いただき、その後「国際奉仕活動事例発表」「シドニー世界大会報告とサンパウロ世界大会案内」を主に行いました。シドニー世界大会における現地クラブとの交流事例発表

第2回クラブ国際奉仕委員長会議

翌年1月24日 葉業年金会館

内容としましては、JOCAの現地活動経験者による「バングラデッシュでの教育支援活動」講演、「エジプト人女性の社会進出と収入向上にむけた取り組み支援活動」講演、そして「ロータリークラブに求むる人道的国際奉仕活動とは」についてのパネルディスカッション等を行いました。

合同地区委員会2014年7月19日(地区主催会合)

大阪YMCA会館にて行われました。

災害支援について・危機管理について・地区会計について・ガバナー月信について・ロータリーの友について・地区大会について・2016年規定審議会について・ロータリーの典章について・各委員会の活動計画発表を行いました。

PETS・地区研修セミナー 2015年3月7日

RIテーマ・地区方針発表・研修委員会報告・危機管理委員会報告・戦略計画委員会報告・災害支援委員会報告・次年度予算について・行事予定等の発表が行われました。

地区チーム研修セミナーにおいては、委員会内での協議・グループ別協議を行いました。最後に松本ガバナーノミニーより挨拶で終了しました。

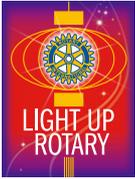
2015-16年度のための地区研修・協議会

4月11日

大阪国際会議場で参加しました。ここでは、次年度の方針や予定を決定しました。

第1部では本会議として、次年度のRIおよび地区方針・危機管理について・戦略計画について・災害支援について・そして座談会として「ラビンドランRI会長のひととなりとその方針 RIを身近に」をテーマに行われました。

第2部として、部門別協議会で国際奉仕部門では、国際奉仕および補助金のセミナーを開催しました。ここでは、2015年から2016年度がメインですが、次年度は地区国際奉仕委員会の副委員長を命ぜられ、また、研修を受けた次第です。活動アンケートをして各クラブの事業の状況を把握しました。特に変わったことといえば、国際奉仕プロジェクトを実施しないクラブにおいて国際奉仕基金として5,000円×クラブ会員数の拠出をしていましたが、次年度からなくなるのが残念に感じました。



LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを



吹田西ロータリークラブ

地区年次大会 12月6日

友愛の広場 (フェスティバルホール)

地区国際奉仕委員会が協力した茨木西RCの
カンボジア グラフィス診療所リハビリ施設
の寄贈および現地理学療法士の育成事業写
真を展示しました。

2660地区ロータリーフェスティバル 5月5日

中央公会堂にて「台湾肝臓病撲滅プロジェ
クト」の講演および世界のお菓子販売を行
いました。

月次定例委員会は、月1回で木曜日の15時
30分から17時30分まで12回開催でした。ガ
バナー事務所にて行ないました。
ニュースレターの発刊 適時発刊を行ない
ました。

「地区委員の活動について

～財団法人道的補助金小委員会～ 長屋委員



1. 皆様こんばんわ。今日はプログラム委員長より地区補助金について卓話をせよとの指示でしたので、すでに皆様のご承知は思いますが、地区補助金担当グループについて簡単にお話致します。
2. さて、実は昨年6月にも、同じ内容について卓話させていただいておりますので、重複の点はご容赦ください。まず、地区補助金・グローバル補助金担当グループという名称ですが、従前は「地区人道的補助金委員会」と称されていた組織です。2660地区のロータリー財団部門には、ロータリー財団委員会がありまして、この委員会の下に地区財団資金管理小委員会があり、さらにその下に、地区補助金・グローバル補助金担当グループと、奨学金・学友・ロータリー平和フェローシップ担当グループ、職業研修チーム担当グループという3つのグループが組織されています。組織の位置づけや人数、構成メンバーについては、地区研修協議会のパンフレットを確認してください。
この補助金グループは、2660地区にあるクラブからの補助金を利用したプロジェクトについて、地区として補助金申請を認めるかどうかを審査する委員会です。最終的な

決定は財団が行いますので、あくまでも地区において申請を認めるか否かを決定にすぎません。

3. 具体的な審査の方法ですが、前年と同様、地区に提出された各クラブの申請書類を地区から各委員会のメールに送信され、各委員がこれに意見を付してメールで返送する方法で行なわれました。ガバナー事務所における会合では、特に問題となるような申請について出席委員で検討を行います。私が地区補助金委員になった2011-12年度では、ガバナー事務所での会合で意見を出し合って調整していく方法でした。私としては、このスタイルが最もよいと思っています。会合に出て、その場で議論するのですから効率が悪いかもかもしれませんが、地区から送信されるメールを日常業務の合間にチェックするというのは、私にとっては非常に負担が大きいです。
4. 地区補助金について説明します。地区補助金の財源は、毎年財団から還元される地区財団活動資金(DDF)のうち、その50%を限度とします。地区では、そのうち40%を人道的国際奉仕活動(国外活動)に、60%を社会奉仕プロジェクト、奨学金、職業研修、臨時費、管理費に配分しています。補助金の申請スケジュールですが、毎年2月に補助金管理セミナーに参加し、覚書(MOU)に署名することが資格認定となります。これを欠くと申請できません。3月から4月末までに各クラブは申請書を地区に提出します。審査は受け付け順です。5月初旬にロータリー財団へ地区から一括して申請します。ロータリー新年度の7月以降にロータリー財団から地区に一括入金され、地区から各クラブに補助金が配分されます。
従いまして、補助金申請にあたっては、新年度になるよりも半年近く前の段階で、資格の認定を受け、補助金申請を行います。補助金プロジェクトは新年度になってから実行されることとなりますので、次年度理事は、遅くとも3月中の申請開始までにどのようなプロジェクトを実行するのかを決定しておかなければならず、これをうけて当該年度会長によって地区に申請されなければなりません。
5. 補助金の額ですが、クラブに配分される補助金額は、人道奉仕のものであれば、プロジェクト総額は40万円以上、クラブの負担額は申請額と同額以上、補助金額は、20万から60万円(最低申請額は20万円)となります。地区における年次基金寄付目標額は一人150ドルですので、前年度実績が99ドル以下の場合には、基本補助金額の80%、100ドルから149ドルの場合には、その90%、150ドル以上の場合には、基本補助金額満額が配分されます。
6. そのほかどのようなプロジェクトに補助金を利用できるかなどの詳細は、「授与と受諾の要件」「財団補助金申請ハンドブック」などをご覧ください。